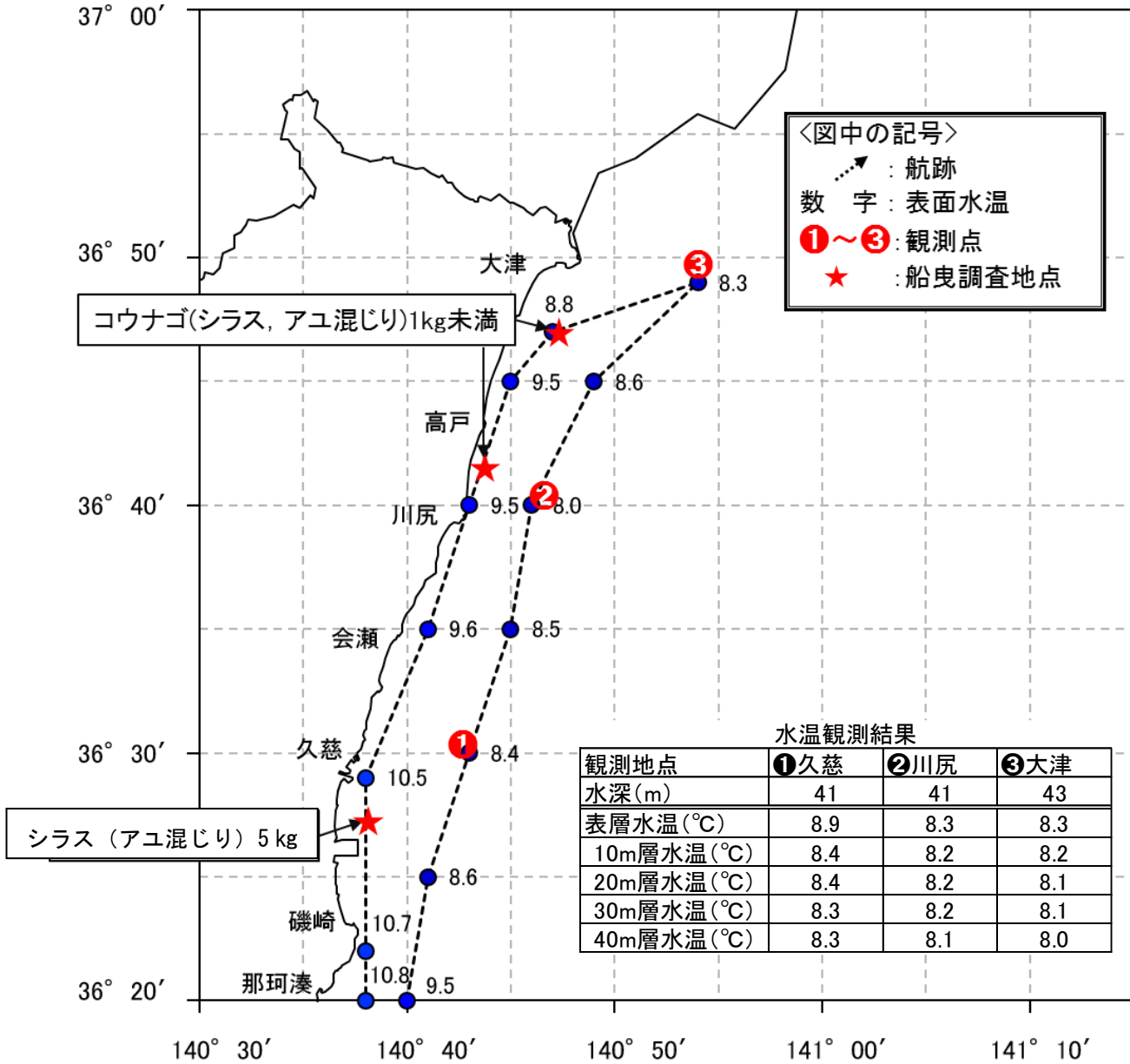


船曳網調査情報(No.4)

平成 29 年 3 月 30 日(木)に、調査船「あさなぎ」によりシラス・コウナゴの魚群探索及び水温観測を行いました。ひたちなか市～北茨城市地先を航走し、魚探で反応がみられた地点では、船曳網による試験操業を行いました。航跡図及び調査結果は以下のとおりです。



【調査地点図および観測結果】

【調査結果】

航走海域の表層水温は、那珂湊～久慈沖の灘側は 10°C 台、それ以外は 8～9°C 台で、特に沖側は強い逆潮傾向でした。また久慈沖、川尻沖、大津沖の水深 40m 付近で観測を行った結果、底水温は表層とほぼ同じでした（上表）。

特にコウナゴの目立った反応はなく、わずかに反応がみられた地点（上図★）で試験操業を行いました。コウナゴは、磯原沖および高萩沖でごく少量漁獲されのみでした。